

令和5年度第2回岐阜県入札監視委員会 議事要旨

1. 日時：令和6年1月19日（金）13：30～15：00

2. 場所：岐阜県シンクタンク庁舎 5階 大会議室

3. 出席者

（委員）

浅野 礼美子 氏	（岐阜聖徳学園大学経済情報学部准教授）
大野 正博 氏	（朝日大学法学部教授）
小森 美香 氏	（税理士）
筒井 和浩 氏	（日本労働組合総連合会岐阜県連合会会長）
豊田 千里 氏	（岐阜家庭裁判所家事調停委員）
廣岡 佳弥子 氏	（国立大学法人東海国立大学機構岐阜大学准教授）

4. 議題

（1）県発注建設工事、資格停止の運用状況等について

（2）抽出事案に関する説明・審議

- ・（仮称）中部山岳国立公園奥飛騨ビジターセンター改修工事
- ・県営農道施設強化対策事業 柏原地区 柏原橋梁耐震補強工事
- ・公共 道路交通安全施設等整備事業費補助（交通安全対策分）工事
- ・公共 河川災害復旧事業（債務）（阿妻川 他）工事
- ・濃煙熱気実火災訓練装置 コンテナ更新工事
- ・予防治山事業 滝波 工事
- ・公共 河川災害復旧事業（債務） 五三川 護岸工 工事
- ・公共 一般国道改築（地域連携推進）濃飛横断自動車道（仮称）濃飛3号橋（P5－P7間）橋梁上部工事

5. 議事要旨

（1）県発注建設工事、資格停止の運用状況等について

【低入札価格調査結果一覧表】

（委員）

低入札価格調査結果の一覧表は、どういう意図ですか。どこをチェックすれば良いでしょうか。

（事務局）

審議対象期間の本年度4月1日から9月30日までの間に、低入札価格調査を実施した案件の一覧となっています。低入札価格調査とは、予定価格よりも低い低入札調査基準

価格というものを設定し、基準価格を下回った場合に、その工事において品質が確保されるのかを発注者側で確認するものです。今回の期間においては、一覧に記載の案件について低入札価格調査を実施したというものです。

(委員)

調査を実施した業者と、その落札結果が記載されており、調査の結果は、この表には含まれておらず、そこは問題ないという理解で良いでしょうか。

(事務局)

この一覧表が、調査で問題ないと判断して契約をしたものになります。

(2) 抽出事案に関する説明・審議について

【(仮称) 中部山岳国立公園奥飛騨ビジターセンター改修工事】(環境生活政策課)

(委員)

改修工事に4億円近い費用が掛かっていますが、内訳はどのようになっていますか。

(説明者)

当該工事は改修工事ではありますが、建物の骨組みと屋根を残してほとんどを改修し、また、外構においても老朽化等のため改修しております。

さらに、温泉熱を利用した融雪装置や床暖房などを新たに設置する等により、この金額となっております。

【県営農道施設強化対策事業 柏原地区 柏原橋梁耐震補強工事】(恵那農林事務所)

(委員)

2回目の入札額が、1回目の入札最低金額より低い金額となったのはなぜですか。

(説明者)

1回目の入札が不落となった場合、速やかに入札参加者に再入札通知を発出します。その際、1回目の入札最低金額も記載するため、参加者はその金額をもとに入札額を設定するためです。

【公共 道路交通安全施設等整備事業費補助(交通安全対策分)工事】(可茂土木事務所)

(委員)

低入札ヒアリングの質問内容及び回答について教えてください。

(説明者)

別冊の別紙8の低入札価格調査書に沿って、積算が適正なのか根拠を1つ1つ聞いて説明してもらい、誤りがないことを確認しています。

(委員)

応札者4者のうち、最高価格と最低価格に1千万近く差がありますがどうしてでしょうか。最高価格が適正価格なのか、高すぎるのでしょうか。

(説明者)

別紙5の右上に記載してある設計金額は、全国共通の歩掛り及び単価で積算しており、最高価格の金額は、設計金額と同額です。設計金額より下回る業者は、自社で工夫して低い金額で応札しているものと思われます。

(委員)

業者が無理をしていることは、ないでしょうか。

(説明者)

低入札ヒアリングにおいて、企業の施工体制や経理状態も確認しています。今回は、ICT対応機械など自社保有の大型機械があり、リースに頼る必要がないこともあって、低い価格で応札できたと聞いています。

【公共 河川災害復旧事業（債務）（阿妻川 他）工事】（恵那土木事務所）

(委員)

辞退率が高かった理由は何ですか。

(説明者)

入札者は3者であり、入札が成立しているため辞退理由について個別に聞き取りは行っておりませんので推測となりますが、令和5年5月6月の大雨により県工事だけでも50か所の被災がありまして、市においても30数か所の被災がありました。県工事だけでも近隣の同種工事である河川災及び砂防災を合冊して発注した入札案件が19件、道路災を含めると24件ございまして、同時期に複数の入札案件が生じておりますのでそのことが原因と考えられます。多数の案件があることで、会社所在地から近い施工現場の案件を積極的に取りに行く傾向が見られました。

(委員)

入札執行通知1(6)に、「本工事は、週休二日制モデル工事です」とありますが、これについて説明をお願いします。工期が長くってあるということでしょうか。

(説明者)

週休2日に合わせた標準工期が設定されています。

(委員)

余裕がある工期が設定されているということでしょうか。

(説明者)

そのとおりです。

【濃煙熱気実火災訓練装置 コンテナ更新工事】（消防学校）

(委員)

訓練装置「濃煙熱気実火災訓練装置」の「MP8型」が重要かつ必要であり、そのコンテナを更新するため、県内唯一の代理店である「ウスイ消防(株)」と一者随意契約を締結したとのことですが、「MP8型」ではないとだめだったのでしょうか。

(説明者)

「濃煙熱気実火災訓練装置」は東京消防庁と製造元であるJFEプロジェクトワン(株)が共同開発した装置です。「MP 8型」は改良に改良を重ねた最新の装置であるため、この装置を購入しました。令和5年3月に徳島県消防学校も導入しています。

(委員)

更新工事で2,400万円程度ですが、新品ですとどれくらいの経費が掛かるものですか。

(説明者)

各県の導入経費は情報収集しており、最新の情報として、徳島県が令和5年3月に約6,000万円を導入したものが最高額でした。この金額は、平成29年度に岐阜県が導入した金額の約1.25倍です。

現在も価格は上昇しており、落札率が高い結果となりました。

【予防治山事業 滝波 工事】(中濃農林事務所)

質疑等なし

【公共 河川災害復旧事業(債務) 五三川 護岸工 工事】(大垣土木事務所)

質疑等なし

【公共 一般国道改築(地域連携推進)濃飛横断自動車道(仮称)濃飛3号橋(P5-P7間)橋梁上部工事】(道路建設課)

質疑等なし

【全体について】

(委員長)

報告の内容や審議した対象工事について不適切な点又は改善すべき点がある場合、知事に対して意見の具申をできることとなっていますが、今回、意見は特になしということによろしいでしょうか。

(出席委員全員)

異議なし。